

# 廃棄物問題と税財政～廃棄物税という手法～

2000年4月に地方分権一括法が施行され、地方自治体の課税自主権が拡大されました。これを受け、大量生産・大量消費・大量廃棄を解消し、環境に配慮した資源循環型社会の実現に向けて、廃棄物税の検討・導入を行う自治体が増えています。こうした地方の流れを受け、国でも対応策の検討を始めています。本ワークショップは、廃棄物問題に効果的で公正な税財政を構築するために、税の目的と制度との関係、負担の公平性や適正な制度設計などについての議論の場にしたいと考えております。少しでも興味のある方はお気軽にご来場下さい。

**日時：2004年9月3日（金）**

18:30～21:00

**会場：環境パートナーシップオフィス会議室**

東京都渋谷区神宮前 5-53-67

コスモス青山 B2F

（最寄駅：地下鉄表参道駅 B2 出口より徒歩 5 分

JR 渋谷駅東口より徒歩 10 分）

**参加費：1000 円（賛助会員：500 円）**

**主催：「環境・持続社会」研究センター（JACSES）**



## タイムテーブル

- 講演 1. 倉阪 秀史 氏「産業廃棄物税の動向と今後の課題と展望」  
 2. 和田 尚久 氏「一般廃棄物税の動向と今後の課題と展望」  
 議論 廃棄物税のあり方

## 講演者紹介

1. 倉阪 秀史 氏（千葉大学法経学部助教授）：環境庁（自然保護局・大気保全局・企画調整局）、米国メリーランド大学客員研究員を経て、現在千葉大学法経学部助教授を務める。著書に『環境政策論』信山社（2004.1）など。
2. 和田 尚久 氏（作新学院大学地域発展学部教授）：日本経済調査協議会・調査部主任研究員を経て、2000年より、作新学院大学地域発展学部教授を務める。著書に『地域環境税と自治体』イマジン出版（2002.11）『循環型社会の公共政策』中央経済社（2002.7）など。

**お申し込み先<下記あてにファックスもしくはEメールでお申し込み下さい>**

「環境・持続社会」研究センター（JACSES） 担当：鈴木 賢作

東京都港区南麻布 5-2-32 興和広尾ビル 2F

Tel: 03-3447-9515 FAX: (03)3447-9383 E-mail: [jacses@jacses.org](mailto:jacses@jacses.org)

本ワークショップは、WWF・日興グリーンインベスターズ基金の助成を受けて行われます。